

筑波大学教育学親交会・・・入会のお誘い

2020年2月に、筑波大学教育学親交会を設立しました！

筑波大学は、2023年に開学50周年を迎えます。日本最初の官立師範学校が東京に設置された1872年から数えると、創基151周年にあたります。筑波大学の中で教育について学び、教育学について研究するわたしたちは、この長い歴史の中で形成されてきた伝統と実績の下にあります。

この「わたしたち」の言葉に含意されているのは、師範学校—東京師範学校—高等師範学校—東京高等師範学校—東京文理科大学—東京教育大学—筑波大学という各学校・大学・大学院で教育を学び、教育学を研究し、そして各附属学校で教育実践研究に取り組んできたすべての皆さんです。いま筑波大学で教育学を研究する学類生・大学院生・教員にとって、皆さんのご活躍は何よりも大きな誇りであり、財産であります。しかし、これまで、わたしたちを包摂する組織は創られてきませんでした。

筑波大学教育学親交会は、このような現状を踏まえて創設されました。

2021年10月23日にはキックオフ・イベントとして第1回オンライン・フォーラムを開催し、大学院修了者の生島美和さん(帝京大学)から話題提供をしていただき、参加者同士の交流を行いました。2022年2月5日には第2回オンライン・フォーラムを開催し、人間学類卒業生の山浦彬仁さん(NHK ディレクター)から話題提供をしていただき、活発なディスカッションが行なわれました。コロナ禍のもとで、対面による交流会をもつことができないのは残念ですが、オンライン・フォーラムは卒業生・修了生のご活躍の様子や学内の近況を気楽な雰囲気でも共有しあい語り合うことのできる機会になっています。

今後もオンライン・フォーラムやニュースレターの定期刊行を継続し、コロナ禍の収束後にはペスタロッジ祭にあわせて講演会やパネルディスカッションなど、会員間のネットワークを深める活動を企画してまいります。

会の運営に関わる財源は、入会時の入会金(5,000円)とし、その後の年会費は要しません。

できるだけ気軽に参加して多様な会員どうしのネットワーク形成に役立つ会にしたいと考えています。

是非ともこの機会に入会してくださいませよう、どうぞよろしくお願いいたします。

筑波大学教育学親交会会長
筑波大学人間系教授
浜田博文

こちらのフォームから申し込みを行うことができます。

→URL:<https://forms.gle/giMsKZIJ65X8K43D9>

